

# 2022 年度事業計画書



公益財団法人ニッポンドットコム

## 1. 方針

当財団は日本に関する最新の情報を、日本語及び国連公用語である英語、中国語（繁体字・簡体字）、フランス語、スペイン語、アラビア語、ロシア語を通じジャンルを問わず、硬軟取り混ぜて、ニッポンドットコムから国内外の人々に向け発信している。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続く中、2021年度は“with コロナ”の社会・経済のあり方を模索することとなった。当財団は、内外の識者の多様な論考やオピニオンをタイムリーに発信することで、人々が考え・判断する材料を提供。また、海外との行き来が大きく制限される中で、アフター・コロナを意識して日本の自然や文化、観光に関する情報を積極的に多言語で発信し続けた。2021年2月のロシアのウクライナに侵攻で、世界は重苦しい空気に覆われている。2022年度は資源価格・食糧価格の高騰やロシアへの経済制裁が、コロナ禍から回復途上にある世界経済に暗い影を落とすことになりそうだ。

こうした時代だからこそ、公益法人としてパブリック・ディプロマシーの一端を担う役割を強く自覚し、取材・編集経験豊富な日本人スタッフと日本を深く理解するネイティブスタッフに加えて、質の高い外部翻訳者とのネットワークを活かした対外発信に注力していく。

## 2. 事業計画

### 2.1 公益目的事業

当財団は多言語情報発信 Web サイト「nippon.com」の継続と累積により、親日家、知日派を世界中に増やし、日本が外国において種々その国益を追求する際、それを容易にする下地を、常日頃から醸成することを目標としている。

当財団は商業ベースとは一線を画し、以下の編集指針の下、独自の日本情報発信サイトとしての存在感を高めることを目指す。

#### nippon.com 編集指針

- ・ 正確で公正な情報を発信する
- ・ 独立した立場からの自由で責任ある編集方針を堅持する
- ・ 人権、名誉、プライバシーを尊重する
- ・ 特定の個人・団体への利益誘導を厳に慎む
- ・ ありのままの日本を多様な言語を通じて広く世界に発信し、国際的な相互理解に貢献する

また、新型コロナウイルスの蔓延により現場での事業活動に影響を受け、オンライン事業に活路を求めている公益法人等に、当財団の収録・放送設備を貸与し、それら公益目的事業の活動に協力する。

#### 事業内容

##### 1. 多言語情報発信サイト「nippon.com」の運営

国連公用語 6 カ国語（英語、フランス語、スペイン語、中国語（簡体字・繁体字）、アラビア語、ロシア語）+日本語による情報発信サイトのコンテンツ制作・発信

##### 2. 放送・編集設備を活用した公益法人等の情報発信への協力

放送・編集設備の貸与及びコンテンツの制作・編集・管理・協力

## 2.2 収益事業

当財団では、多言語 Web サイト「nippon.com」で蓄積したノウハウを活用して、コンテンツ制作や翻訳などの収益事業を実施しており、その収益を公益目的事業のために活用している。

現在、新型コロナウイルス感染症の収束は依然として見通せない状況にあり、2022 年度もグローバル企業の広報活動は縮小傾向にある。収益事業の実施にあたっては、組織的な営業体制と効率的な業務推進体制を強化することで、適切な収益の確保を目指す。また、メディアのデジタル化が進む中、公益法人もオウンドメディアによる情報発信の強化が求められており、収益事業で培った WEB 発信のノウハウを活用し、公益法人の発信力強化に貢献する。

以上